

アワイチ



- 淡路島の豊富な観光資源を活かしたサイクルツーリズムを推進し、地域の活性化につなげるため、「淡路地域モデルルート推進協議会」を平成31年3月に設置。
- ナショナルサイクルルート指定を目指し、ハード・ソフト両面からサイクリング環境向上に取り組む。



(協議会開催状況)

- ・走行環境整備やサイクリストの受入環境の充実、情報発信の強化等を連携して実施
- ・メンバー(道路管理者、観光関係者、交通事業者、サイクリスト団体)

走行環境の整備

○安全・快適に走行できるサイクリング環境の整備

- ・矢羽根型路面表示、自転車ピクトグラムを設置
- ・自転車通行空間の計画的な整備
- ・自転車ネットワーク計画に基づく整備
- 【島内3市で策定済】

○迷わずに走行できる環境の整備

- ・ルート案内標識及び路面表示の整備
- ・距離標、案内標識、路面表示
- 【整備済。アンケート等により適宜整備】



(矢羽根型路面表示)

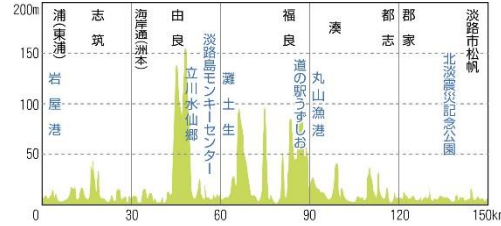


(距離標)



(案内標識)(路面表示)

自転車走行台数(2023年度実測) 洲本市小路谷:1.2万台
南あわじ市福良丙:1.1万台
淡路市郡家:2.2万台



明石海峡大橋



神戸・東播磨との
広域連携ルート
(淡路シエパライン)

コース概要

延長 : 150km
最大標高差 : 156m
獲得標高 : 1,144m
所要時間 : 約10時間



大鳴門橋と鳴門海峡の渦潮



南淡路水仙ラインと沼島



【凡例】
—— モデルルート

サイクリスト受入環境の整備・情報発信の充実

○快適な休憩箇所の整備

- ・道の駅等にサイクリストが必要とする機能を備えたサイクルステーションを整備
- ・それぞれのサイクルステーションにおいて機能充実を図る
- ・交通拠点、休憩箇所、飲食施設等にサイクルラックを整備

○多様な交通手段の確保、トラブルに対応できる環境の整備

- ・公共交通機関(旅客船、高速バス、路線バス、コミュニティバス)への自転車積載
- ・工具や空気入れの無料貸し出し、自転車修理や自転車回送サービスの提供

○地域の魅力を満喫し、地域振興に寄与する仕掛けづくり

- ・「淡路島ロングライド150」の継続的な開催
- ・セルフガイドツアー用のマップ、ガイドブックの発行、飲食店・観光施設との連携

○容易に情報が得られる情報発信の実施

- ・ホームページ、パンフレット、SNSの活用による情報発信の充実や多言語対応

○写真撮影や景観を楽しむためのフォトスポットの整備

- ・淡路島を囲む三海峡を望む箇所に整備



道の駅わじ (サイクルラック設置状況)



鉄道交通 淡路一徳島線 (サイクルバス)



(フォトスポット)



(サイクリングマップ、日英2カ国語)